

大阪 あちこち

●市民がつくる市民のまつり「豊中まつり」

「豊中まつり」は、例年8月の第一土曜・日曜日に豊島公園、市民会館等で開催され、市民交流の場として定着し、市民のふるさと意識をはぐくむ「豊中の夏の風物詩」として親しまれています。平成9年（1997年）からは、「人と文化がふれあうまつり」をメインテーマに、市民が観客として楽しむだけでなく、企画や運営のスタッフとして参加したり出店・出演したりする「市民がつくる市民のまつり」として、さまざまな取組を展開。その結果、年々参加者も増え、昨年は2日間で約27万7千人が来場し、のべ700人のボランティアが参加しました。

38回目となる今年のまつりは、豊中の文化を顕彰する事業として、大阪大学と共催で江戸時代の学問所「懷徳堂」の歴史をたどる資料展と講演会を開催。また、兄弟都市・沖縄の文化にふれるコーナーでは、伝統芸能・エイサーの演舞や沖縄市民謡の演奏、料理・物産販売のほか、カンカラ三線さんしんを作って演奏するワークショップ、優勝すると本場沖縄での「ピースフルラブ・ロックフェスティバル」に出場できるコンテストなどを開催しました。このほか、野球場では、夏の全国高校野球選手権大会の第一回と第二回大会が豊中で開催されたことにちなんで催し「高校野球 豊中にはじまる」を実施。甲子園に出場する高校の公開練習や近隣



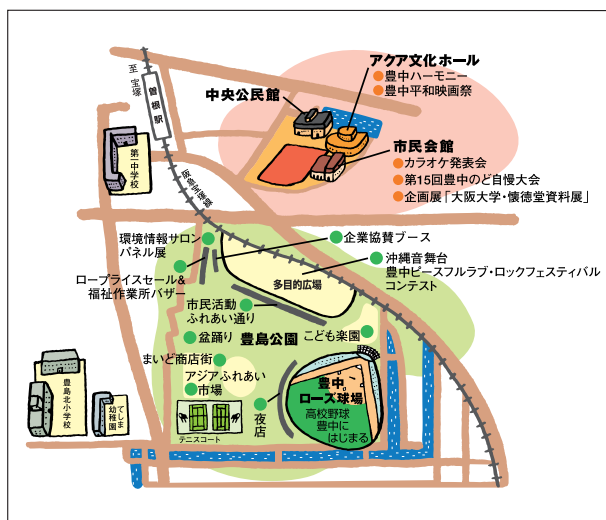
カンカラ三線のワークショップ（昨年の様子）



高校野球メモリアルパーク
（阪急宝塚線豊中駅西側の「豊中グラウンド」跡地の近くに建っています）

市の高校による公開練習が行われ、野球ファンを楽しませました。

さらに、各コーナーでは、アジアの芸能や食文化の紹介、親子で楽しめる催し、盆踊り、のど自慢大会、映画の上映など、さまざまな催しが開催され、多世代がふれあい笑顔があふれました。来年は、「市民がつくる市民のまつり」にリニューアルして10周年。豊中まつり実行委員会では、笑顔いっぱいの地域社会づくりに貢献できることをめざして、新しい市民文化の創造にどんどんチャレンジしていきたいと考えています。



▼お問い合わせ先▼

豊中まつり実行委員会運営事務局

TEL 06-6840-6888

ホームページアドレス

<http://www.toyonakamatsuri.net>